

… 旧町名を記憶する場 …

このあたりは昭和30年代まで

「柳町」

やなぎまち

と呼ばれていました

広瀬川端の柳の多い場所に侍町ができて柳町と称したとあり、天和年間（1681～1684）頃には柳町という武家町名があったことが分かっています。臨江閣の敷地をもって成立した狭い町で、明治25年（1892）に前橋市の町名になりました。臨江閣は県令楫取素彦の勧めにより、前橋の迎賓館として町の有志が献金して明治17年（1884）に建てられたものです。



臨江閣

昭和43年（1968）撮影 前橋市立図書館所蔵



ふりがな

Scan and
select
language



ここは 大手町三丁目